

2026（令和8）年度 尚絅学院大学「現職教員のための公開講座」一覧 【全6講座】

講座名	講座内容	講師名	開催日時	主な受講対象	定員
(R08-01) 読み書き困難の学習評価と弱さに配慮した学習支援	<p>文部科学省の全国調査（2022）において、学習面で著しい困難を示す児童生徒が、小中学校の通常学級に6.5%の割合で存在することが示されました。読み書き支援については、ひらがな・漢字の読み書きを中心に支援の拡充が目指されています。</p> <p>本講座では、読み書き支援のための学習評価方法を整理したうえで、それぞれの弱さに応じた学習支援のひとつのモデルを提案します。</p> <p>【受講者への連絡】 学習評価アプリを活用するためパソコン持参を推奨します。</p>	<p>教育部門 講師 成田まい</p>	<p>8月6日（木） 13：00～16：00</p> <p>受付 12：30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 通級指導教員 特別支援学級教員 （教職課程履修者）</p>	30名程度
(R08-02) 「社会に開かれた教育課程」と学校・家庭・地域の連携と協働	<p>「社会に開かれた教育課程」には、地域ぐるみの様々な取り組みが期待されています。実際に「社会に開かれた教育課程」をどのように構想していくのか、「社会とのつながりを意識する」、「教育目標の共有」、「社会全体での実現」の3つのポイントを踏まえ、事例を基に具体的な理解を深めていきます。</p> <p>また、コミュニティスクール（学校運営協議会を設置した学校）を核として「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことの意義を確認するとともに、「地域とともにある学校」への転換を目指し、学校と地域住民等が力を合わせて子供を育てていくために、教員が取り組む視点と教育実践について、グループでの意見交換を取り入れながら理解を深めていきます。</p>	<p>教職課程部門 特任講師 安倍 良博</p>	<p>8月7日（金） 10：00～12：00</p> <p>受付 9：30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 中学校教員 高等学校教員 特別支援学校教員 （教職課程履修者）</p>	30名程度
(R08-03) 「『好き』を育み、『得意』を伸ばす」国語科授業をつくる	<p>昨年9月に示された次期学習指導要領の基本的な考え方「論点整理」の中に、「『好き』を育み、『得意』を伸ばす」という言葉があります。教室に「国語が好き」という子供の声がありますか？ 現行学習指導要領で示されている国語科の力は、「深い学び」として確かなものになっているでしょうか。</p> <p>「読むこと」に関する授業実践の成果と課題を切り口に、日々の国語科授業を振り返り、授業づくりの悩みを共有しながら、子供が「国語が得意」と実感できる学びの実現に向けた授業改善について考えます。</p> <p>【受講者への連絡】 当日は「学習指導要領解説 国語編」をお持ちください。</p>	<p>教職課程部門 特任講師 太田 文子</p>	<p>8月7日（金） 13：00～15：00</p> <p>受付 12：30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 （教職課程履修者）</p>	20名程度

<p>(R08-04) 次期学習指導要領の改訂と「新たな教師の学び」の姿 ～今、改めて「教職の魅力」を考える～</p>	<p>「次期学習指導要領に向けた基本的な考え方」の中で、教師は「学びをデザインする高度専門職」として位置付けられています。学びの質を保証し、様々な可能性を秘めた一人一人の子供をどう見取るかという、言わば「教職の魅力」を教師一人一人が再認識することが求められています。</p> <p>本講座では、次期学習指導要領のポイントや教育界の動向もふまえながら、「新たな教師の学び」の姿や求められる資質・能力、教師にとってのウェルビーイングなどについて、「教職の魅力」という観点とも関連させながら皆さんと考えていきます。</p>	<p>(前) 教職課程部門特任教授 佐藤 佳彦</p>	<p>8月17日(月) 13:00～15:30</p> <p>受付 12:30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 中学校教員 高等学校教員 特別支援学校教員 (教職課程履修者)</p>	<p>30名程度</p>
<p>(R08-05) 子どもと教師が共に学び合う作文単元づくり</p>	<p>2021年の中央教育審議会答申では「すべての子供への対応」のため、個別最適化された学習指導の展開が示されました。しかし、作文指導は国語科の中でもそれがとりわけ骨の折れる領域ではないでしょうか。</p> <p>本講座では、担当者が小学校教諭の頃に作成したものを基に、特別支援学校や外国籍児童生徒も対象として加筆・修正したワークシートを紹介し、実際にワークシートを用いた演習を通し、作文単元について共に考えてみましょう。</p>	<p>教育部門 講師 大谷 航</p>	<p>8月18日(火) 13:00～15:00</p> <p>受付 12:30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 中学校(国語科)教員 特別支援学校教員 (教職課程履修者)</p>	<p>30名程度</p>
<p>(R08-06) 「探究的な学び」をどのように展開していくか ～地域とともに創るこれからの学校と授業～</p>	<p>次期学習指導要領に向けた基本的な考え方として、「自らの人生を舵取りすることができる持続可能な社会の創り手の育成」ということが強調されています。</p> <p>本講座では、そのポイントとなる「探究的な学び」に焦点を当てて、これまでの総合的な学習(探究)の時間での学びや各教科の問題解決的な学習をどうリニューアルしていくか、「個別最適な学習」と「協働的な学習」をどう取り入れるか、家庭や地域と連携した授業づくり・学校づくりをどう進めるかということなどについて、事例も取り上げながら皆さんと考えていきます。</p>	<p>(前) 教職課程部門特任教授 佐藤 佳彦</p>	<p>8月20日(木) 13:00～15:30</p> <p>受付 12:30～ 受講料無料</p> <p>パワーポイント使用</p>	<p>小学校教員 中学校教員 高等学校教員 特別支援学校教員 (教職課程履修者)</p>	<p>30名程度</p>